

足立区の景況

これは、令和5年12月上旬~令和6年1月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先3ヶ月間(令和6年1月~3月)の予想をまとめたものです。

調査対象 製造業 141社 小売業 76社
建設業 73社 サービス業 62社
運輸業 40社
調査方法 面接聴取、郵送アンケート(運輸業)
調査機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

	好調 ←			普通 → 不調			
製造業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
小売業	10以上	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31~-40	-41以下
建設業	20以上	19~10	9~0	-1~-10	-11~-20	-21~-30	-31以下
サービス業	15以上	14~5	4~5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下
運輸業	15以上	14~5	4~5	-6~-15	-16~-25	-26~-35	-36以下

製造業



業況は4ポイント減の-21と低調感がやや強まった。
売上額は1ポイント増の-2と横ばいに推移し、収益は1ポイント減の-16と前期並の減益が続いた。
価格動向は、販売価格は1ポイント増の22と前期並の上昇が続き、原材料価格は3ポイント減の54と若干落ち着きを見せた。原材料在庫は5ポイント増の6と過剰感が多少強まった。

小売業



業況は5ポイント減の-19と低調感がやや強まった。
売上額は9ポイント減の-7と増加から減少に転じ、収益は4ポイント減の-17と減少を多少強めた。
価格動向は、販売価格は3ポイント減の28と上昇が幾分弱まり、仕入価格は4ポイント増の50と上昇傾向を若干強めた。在庫は1ポイント増の-3と前期同様の不足感が続いた。

建設業



業況は増減なく19と前期並の良好感が続いた。
売上額は4ポイント減の21とやや後退し、収益は8ポイント減の3と減少の兆しを見せた。
価格動向は、請負価格は3ポイント増の28と上昇幅が多少拡大し、材料価格は4ポイント減の57と上昇が幾分弱まった。在庫は2ポイント増の3と過剰感が若干強まった。

サービス業



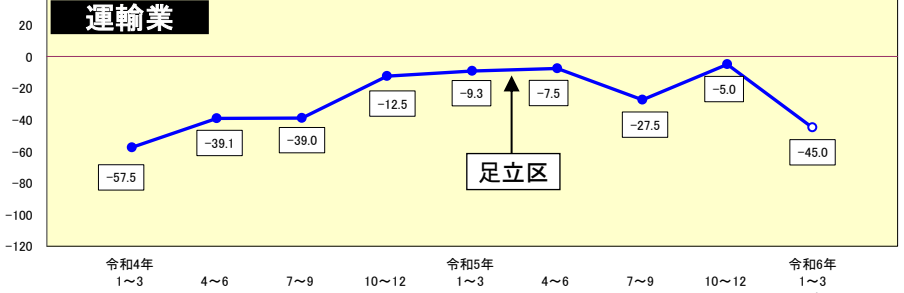
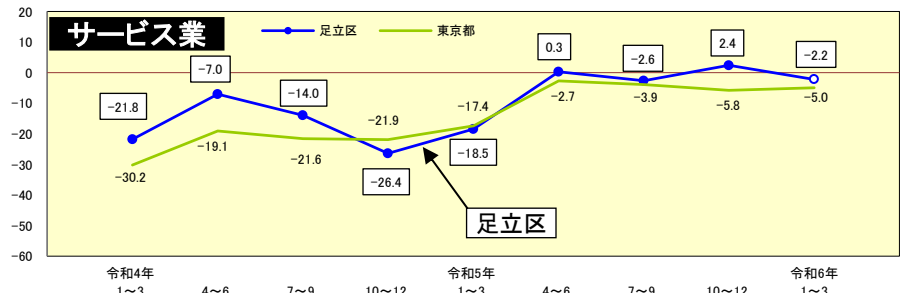
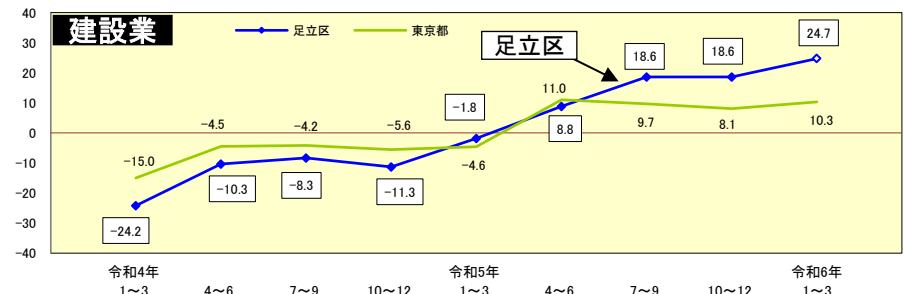
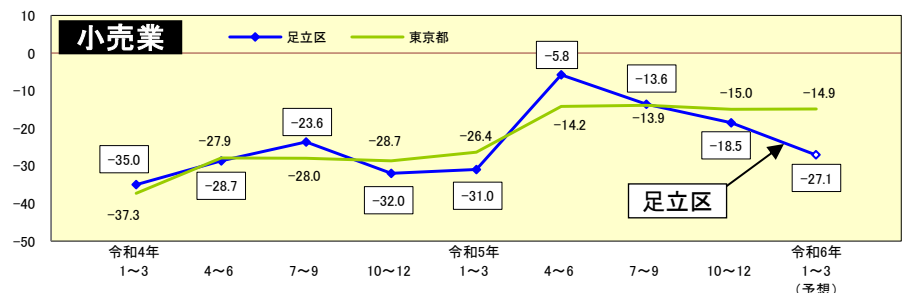
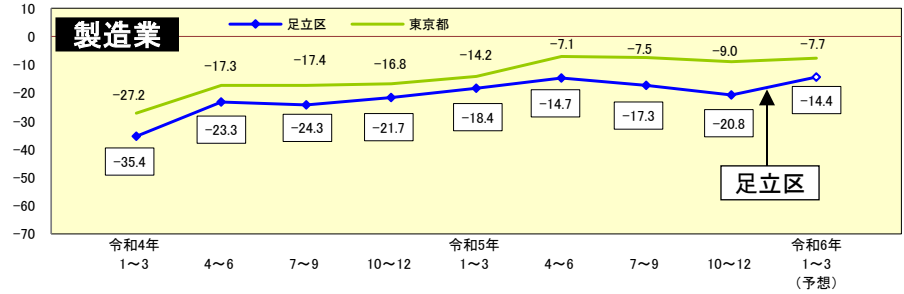
業況は5ポイント増の2と好転した。
売上額は4ポイント増の4と増加に転じ、収益は3ポイント増の-5とわずかに改善した。
価格動向は、料金価格は1ポイント増の11、材料価格は1ポイント減の34とともに前期並の上昇が続いた。

運輸業



業況は23ポイント増の-5と厳しさが極端に和らいだ。
売上額は13ポイント増の3と増加に転じ、収益は12ポイント増の-3と減少が一服した。
価格動向は、サービス提供価格は増減なく0と前期並となり、仕入価格は6ポイント減の67と上昇がかなり弱まった。

足立区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



足立区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		建設業		サービス業		運輸業	
第1位	原材料高	49.6 %	売上の停滞・減少	32.9 %	材料価格の上昇	58.9 %	人手不足	30.6 %	人手不足	72.0 %
第2位	売上の停滞・減少	38.3 %	同業者間の競争の激化	26.3 %	人手不足	39.7 %	同業者間の競争の激化	27.4 %	人件費の増加	48.0 %
第3位	同業者間の競争の激化	19.9 %	大型店との競争の激化	19.7 %	同業者間の競争の激化	34.2 %	売上の停滞・減少	24.2 %	仕入価格の上昇	40.0 %
第4位	利幅の縮小	17.0 %	仕入先からの値上げ要請	18.4 %	利幅の縮小	21.9 %	利幅の縮小	19.4 %	売上の停滞・減少	28.0 %
第5位	人手不足	13.5 %	人手不足	17.1 %	売上の停滞・減少	15.1 %	人件費の増加	12.9 %	利幅の縮小	20.0 %

足立区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		建設業		サービス業		運輸業	
第1位	経費を節減する	55.3 %	経費を節減する	51.3 %	経費を節減する	50.7 %	経費を節減する	38.7 %	人材を確保する	73.1 %
第2位	販路を広げる	52.5 %	品揃えを改善する	34.2 %	人材を確保する	49.3 %	販路を広げる	32.3 %	経費を節減する	50.0 %
第3位	情報力を強化する	18.4 %	宣伝・広告を強化する	25.0 %	販路を広げる	35.6 %	宣伝・広告を強化する	25.8 %	車両を新規導入・修繕する	34.6 %
第4位	人材を確保する	16.3 %	売れ筋商品を取り扱う	15.8 %	情報力を強化する	23.3 %	教育訓練を強化する	9.7 %	労働条件を改善する	30.8 %
第5位	新製品・技術を開発する	15.6 %	仕入先を開拓・選別する	10.5 %	技術力を高める	17.8 %	労働条件を改善する	8.1 %	販路を広げる	19.2 %

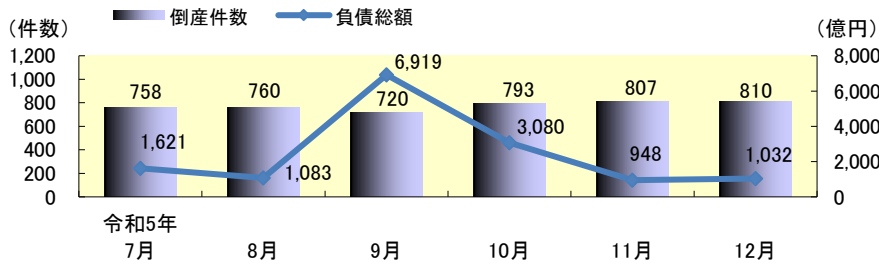
注) サービス業は平成22年1~3月期からデータの継続性を重視するため、一般社団法人東京都信用金庫協会が調査したデータを使用しています。
※ 来期予測について 今後の見通しについては、社会情勢等の影響により実態と差異が生じる可能性があります。

全国、東京都、足立区の企業倒産動向（令和5年10～12月期）

【(株)東京商工リサーチ調べ】

1. 全国の倒産動向

(1) 概況：直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



全国の倒産動向は、今期（令和5年10～12月）は件数では2,410件と前期（令和5年7～9月）より172件増加し、負債総額では5,060億円と4,563億円減少した。

(2) 大型倒産

- ① (株) ガイア/東京都/パチンコ店経営/94,355百万円/民事再生法
- ② (株) MG建設/東京都/建築工事/21,450百万円/民事再生法
- ③ (株) MG/東京都/パチンコホール/17,488百万円/民事再生法

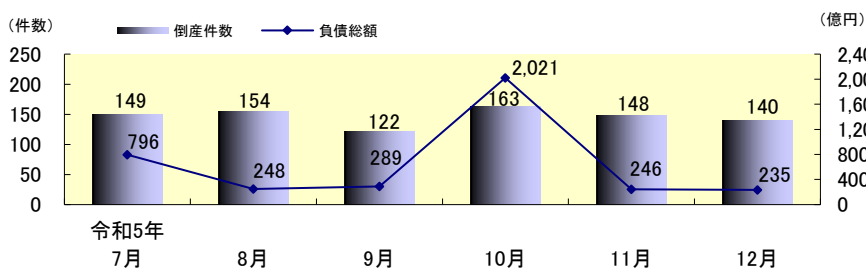
2. 東京都の倒産動向

(1) 概況

	前年同期 令和4年 10～12月	前期 令和5年 7～9月	今期 令和5年 10～12月	前期比 (増加率)	前年同期比 (増加率)
件数	303	425	451	6.1%	48.8%
負債総額(億円)	727	1,333	2,501	87.6%	244.0%

※負債総額について、「億円」単位以下を四捨五入しているため、表とグラフで誤差が生じております。

(2) 直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



東京都の企業倒産は、451件（前期比6.1%増）と前期から増加した。業種別にみると、卸売業、小売業、サービス業、情報通信業・運輸業、宿泊業・飲食サービス業、その他の業種で増加している。負債総額は2,501億円（同87.6%増）と増加し、業種別にみると、サービス業が最多であった。

(3) 原因別の倒産動向

	前年同期 令和4年10～12月		前期 令和5年7～9月		今期 令和5年10～12月			
	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
放漫経営	25	156	28	75	51	215	82.1%	104.0%
過小資本	1	0	5	2	4	14	-20.0%	300.0%
他社倒産の余波	23	194	30	308	45	804	50.0%	95.7%
既往のシワ寄せ	28	187	43	523	49	224	14.0%	75.0%
販売不振	219	185	299	331	291	1,231	-2.7%	32.9%
売掛金等回収難	0	0	1	8	0	0	-100.0%	-
信用性低下	3	0	2	21	1	3	-50.0%	-66.7%
在庫状態悪化	0	0	0	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	2	37	0	0	-100.0%	-
その他	4	1	15	24	10	7	-33.3%	150.0%
合計	303	727	425	1,333	451	2,501	6.1%	48.8%

(4) 業種別の倒産動向

	前年同期 令和4年10～12月		前期 令和5年7～9月		今期 令和5年10～12月			
	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数	負債総額 (億円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
製造業	23	32	32	46	28	80	-12.5%	21.7%
卸売業	65	230	58	100	59	50	1.7%	-9.2%
小売業	28	160	34	43	43	163	26.5%	53.6%
サービス業	77	188	107	374	115	1,493	7.5%	49.4%
建設業	26	19	46	53	41	401	-10.9%	57.7%
不動産業	13	5	26	65	16	127	-38.5%	23.1%
情報通信業・運輸業	40	43	62	68	69	54	11.3%	72.5%
宿泊業・飲食サービス業	20	31	40	205	52	89	30.0%	160.0%
その他	11	15	20	374	28	39	40.0%	154.5%
合計	303	727	425	1,333	451	2,501	6.1%	48.8%

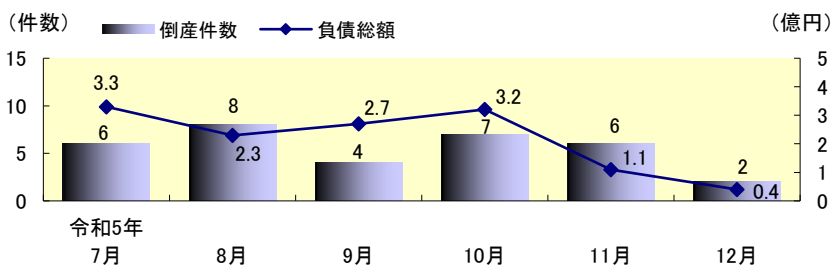
3. 足立区の倒産動向

(1) 概況

	前年同期 令和4年 10～12月	前期 令和5年 7～9月	今期 令和5年 10～12月	前期比 (増加率)	前年同期比 (増加率)
件数	9	18	15	-16.7%	66.7%
負債総額(百万円)	1,101	846	473	-44.1%	-57.0%

※負債総額について、表は「百万円」単位、グラフは「億円」単位以下を四捨五入しているため、合算値に誤差がございます。

(2) 直近6ヶ月の倒産件数と負債総額の推移



足立区の倒産動向は、件数は15件（前期比16.7%減）と前期から減少した。負債総額は4億7,300万円と前期比約3億7,300万円減少した。

業種別にみると、その他の業種で1件、製造業、卸売業、小売業、情報通信業・運輸業、宿泊業・飲食サービス業で2件ずつ、サービス業で4件倒産しており、最多負債総額は宿泊業・飲食サービス業の1億5,600百万円であった。

(3) 原因別の倒産動向

	前年同期 令和4年10～12月		前期 令和5年7～9月		今期 令和5年10～12月			
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
放漫経営	2	70	1	10	2	31	100.0%	0.0%
過小資本	0	0	0	0	0	0	-	-
他社倒産の余波	0	0	1	50	1	141	0.0%	-
既往のシワ寄せ	1	673	3	260	0	0	-100.0%	-100.0%
販売不振	6	358	13	526	12	301	-7.7%	100.0%
売掛金等回収難	0	0	0	0	0	0	-	-
信用性低下	0	0	0	0	0	0	-	-
在庫状態悪化	0	0	0	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	0	0	0	0	-	-
その他	0	0	0	0	0	0	-	-
合計	9	1,101	18	846	15	473	-16.7%	66.7%

(4) 業種別の倒産動向

	前年同期 令和4年10～12月		前期 令和5年7～9月		今期 令和5年10～12月			
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数前月比 (増加率)	件数前年同期比 (増加率)
製造業	3	734	1	20	2	70	100.0%	-33.3%
卸売業	1	100	2	60	2	70	0.0%	100.0%
小売業	3	197	2	66	2	32	0.0%	-33.3%
サービス業	2	70	2	120	4	55	100.0%	100.0%
建設業	0	0	5	288	0	0	-100.0%	-
不動産業	0	0	0	0	0	0	-	-
情報通信業・運輸業	0	0	3	94	2	80	-33.3%	-
宿泊業・飲食サービス業	0	0	3	198	2	156	-33.3%	-
その他	0	0	0	0	1	10	-	-
合計	9	1,101	18	846	15	473	-16.7%	66.7%